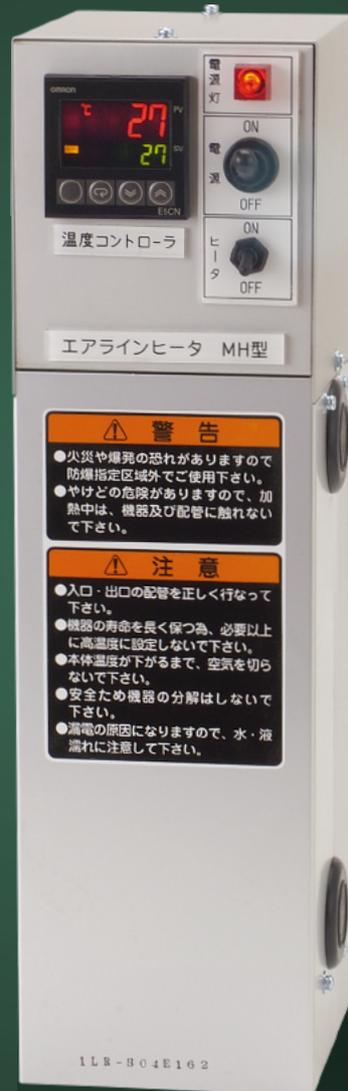


凍結トラブル解消の切り札

Airline heater

圧縮空気加熱装置 エアラインヒータ MH2KD 型



設置場所を取らないコンパクトな設計

高い熱効率と小電力で大容量を加熱

温度設定が正確にワンタッチで可能

BALBIS

エアラインヒータ MH2KD型

現在、温風器は本体に送風機が付いたものが一般的ですが、これらの製品には「送風される空気が力がないため、満足に水滴を飛ばすことができない」「圧縮空気のみを使用している場合、水滴が出る」「温度が低いため、乾燥までには到達しない」という課題がありました。

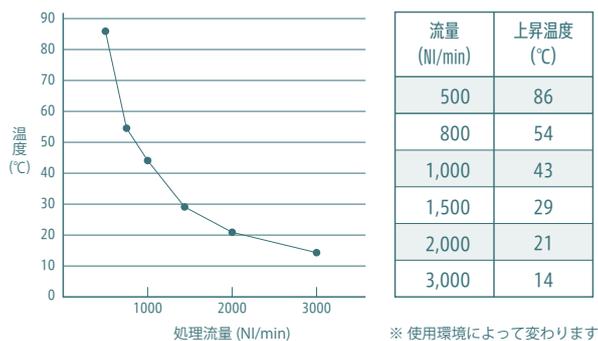
これらの課題を解決できる装置、つまり力のある温度の高い空気を発生できる装置が、【エアラインヒータ MH2KD 型】です。

【エアラインヒータ MH2KD 型】は、圧縮空気 (max.0.9Mp) を高効率で加熱することができます。コンパクト設計なので設置の場所を選びません。本装置で圧縮された加熱空気を是非使ってみてください。多くの問題解決につながるでしょう。

特長

- ▶ コンパクトで加熱効率が高い本製品は、加熱部が螺旋状通路になっており、通路内部に多孔質物質が充填されています。これにより空気の流れが乱流となり、且つ熱交換面積が非常に大きくなっています。
- ▶ 熱源であるカートリッジヒータと加熱する空気が直接接触しないので、ヒータの寿命が長くなります。
- ▶ 温度制御は熱電対を使用し、精度よく温度を管理します。空気の加熱温度で制御しますので、異常な高温になることはありません（長時間空気を止めた状態が続いた場合、温度は上昇します）。
- ▶ 安全性を高めるため、本体温度が 100℃になると、サーモスタットが働き、電源が切れます。

処理流量と上昇温度の関係



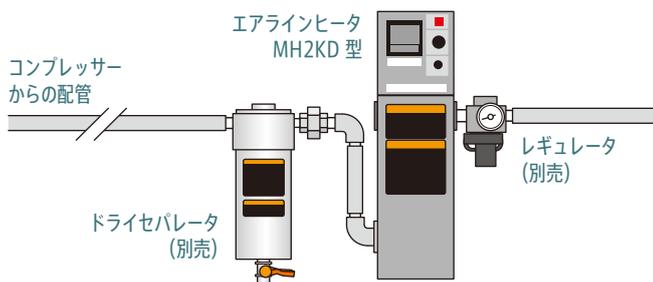
用途

- ▶ 冬の凍結防止（空気配管ライン中の凍結防止）
- ▶ エアレスポンプの排気凍結防止
- ▶ 塗料粒子の水濡防止、つやだし、など塗装工程の安定化
- ▶ 作業時の冷感防止
- ▶ メッキ後の製品乾燥の効率化
- ▶ その他、加熱空気の必要な場所

仕様

形 式	MH2KD
ヒータ出力	1Kw
温度制御	デジタル式
重 量	3.5Kg
配管口径	入口・出口 3/4"
電 源	120V・240V
サ イ ズ	幅：100mm / 奥行：120mm / 高さ：370mm

使用例



エアラインシリーズ 姉妹品

姉妹品として圧縮空気乾燥装置【エアラインドライヤー：BD 型】があります。本装置をコンプレッサーの配管に設置し、100V 電源を用意すれば、約 0.1MPa・湿度 30%以下・100NI/min の乾燥加圧空気が得られます。

- ▶ 特長 ▶ 低湿度の加圧空気を発生させます。
- ▶ 低電力（約 30W）
- ▶ コンパクト（幅：270mm / 奥行：115mm / 高さ：360mm）

※ 製品の仕様は改良のため予告なく変更する場合がありますのでご了承ください。

製品に関するお問い合わせ・ご用命は

BALBIS 株式会社バルビス

〒659-0066 兵庫県芦屋市大槻町 7-2-201
TEL：0797(22)9801 FAX：0797(22)9802
www.balbis.co.jp